

教育目標

- 独学自修
- 人権尊重
- 社会の一員としての知識・技能・態度
- 豊かな人間性
- 個性・よさ
- 生き方を切り拓く
- ◎進んで学ぶ子【重点】
- やさしい子
- 元気な子

具体的なめざす姿

- (1) 子供たちが自らの誇りにできる学校
- 【大切にしたいキーワード】
- 業平小に通えて嬉しい
  - たくさん仲間に出会えて嬉しい
  - 「自分が好き みんなが好き」
  - ・他者に認められ、支えられ、安心して通うことができる。
  - ・自分のよさや可能性に気付き、生き生きと自信をもって発揮することができる。
  - ・困難にも負けない、チャレンジする気持ちを持ち続けることができる。
- (2) 教職員が誇りをもって働くことができる学校
- 【大切にしたいキーワード】
- 働きがいがある職場
  - 互いに敬意をもち、高め合える関係
  - ・研究と研修を土台にして、教育者としての自信と意欲をもつ。
  - ・自らを律し、使命感と組織の一員として協働しながら目的の実現をめざす。
  - ・常に互いに敬意と感謝、立場を尊重し合い、自己のライフスタイルの充実をめざす。
- (3) 保護者・地域が誇りにする学校
- 【大切にしたいキーワード】
- 地域の自慢の学校
  - 夢や希望があふれる学校
  - 感染症対策、安心・安全の学校
  - ・地域・保護者から信頼され、安心される学校をめざす。
  - ・理解され、信頼され、協力したくなるような学校をめざす。

長期目標

開校110周年に向けた業平小新教育の構築

令和6年度 短・中期的目標

「主体性」・「協働性」・「新たな価値」を生む教育の推進

業平小5つの教育ビジョン

- ①「子供」を主語にする教育
- ②「子供」一人一人を認め、寄り添う教育
- ③「温かい厳しさ」のある教育
- ④学校・家庭・地域がそれぞれの責任を果たしながら一体となって子供を見守り、育む教育
- ⑤持続可能な社会の担い手を育てる教育

①「子供」を主語にする教育

子供の学びの姿、成長、変容を見取り、理解を深め、互いに共有していくことを大切にし、子供自らが問いをもち、追究し、考え、表現し、さらに問いを更新していくことができる教育活動を推進する。

②「子供」一人一人を認め、寄り添う教育

特別に支援が必要な子供や不登校、登校しぶり、学級不適用、不安、ストレスなど個々の心の状態を肯定的に受け止め、全教職員で共有し、一貫した支援体制の一層の充実を図る。

③「温かい厳しさ」のある教育

いじめをしない、させない、許さない、見逃さない。学校のきまり、ルールやマナーを全教職員でぶれることなく指導し、厳しさの中に温かみのある教育を徹底する。子供たちを認め、励ましていきながら、困難にも折れることのない「しなやかな強さ(回復力・レジリエンス)」と自己肯定感を養う。

④それぞれの責任・一体となって子供の見守り

学校が果たすべき責任の明確化と保護者、地域がそれぞれの役割を意識しながら、協働的に子供を育む体制を構築する。学校教育への関心を高め、進んで支援、協力できるような情報発信を充実させる。

⑤持続可能な社会の中で、自分らしく創造的に生きる

子供たち一人一人が、未来への夢や希望をもち、自らが社会の担い手として、困難に立ち向かい、挑戦し続けながら、新たな価値を創造することができる「未来指向型」の教育をめざす。

現代な教育課題に対応する業平小の教育

- (1) 個別最適な学び
- タブレット等を活用しながら、一人一人の学習の定着状況や学び方特性に基づく指導(指導の個別化)
  - 子供一人一人の興味・関心、思いや願い、問題意識等を大切にした学びの充実(学習の個性化)
- (2) 主体的・探究的・協働的な学び
- 探究する価値のある「問い」をもち、問い続け、「問い」を更新していく学び
  - 多様な他者と関わる力を高める学び
  - 「ジグソー法」などの指導方法を活用した個の学びと協働的な学びとの融合
- (3) 「協働体」としての保護者・地域連携
- 学校教育への理解から参画意識の向上
  - 学校教育の成果検証と説明責任
- (4) 教育DXの推進と働き方改革
- 子供と向き合う時間を確保するための会議のあり方の検討
  - ペーパーレスの一層の促進、クラウドシステムの活用と業務のスリム化、ロケーションフリーの実現

往還

伝統と実績を次世代に受け継ぐ業平小の教育

- (1) 独学自修の精神
- 校訓「独学自修」を大切にし、子供が自ら学び、追究・解決し、習得していく学習活動の展開
- (2) 子供たちの健康・体育教育の充実
- 児童の基礎体力の向上に向け、さらなる体育的な行事の充実・指導方法の改善
  - 運動量の多い競技や持久力を高める運動を計画・実施
- (3) 地域の特色を生かした教育活動の推進
- 地域人材・施設・企業などの活用、国際都市、観光都市としての英語活動の充実
- (4) 保護者・地域の信頼に応える学校
- PTA、おやじの会、地域の一層の連携
- (5) 子供の多様性を尊重する教職員
- 悩みや不安、個の課題に寄り添い、一人一人を大切にしてきた支援体制の充実